

令和6年度 佐久市総合計画審議会第1部会（第3回） 議事録

日時：令和6年8月20日（火）

午後2時～3時30分

場所：佐久市役所601会議室

【出席者】高橋部会長、大工原副部会長、坂江委員、澤田委員、池田委員、柳澤委員、佐藤委員、大井委員

【事務局】木内企画課長、安井企画調整係長、井出（吉）主任、井出（顕）主事

○協議事項等

次第

1 開会

- ・部会長挨拶
- ・欠席委員報告（坂本委員）

2 議事

（1）第二次佐久市総合計画後期基本計画の進行管理について

質疑、意見

部会長	第1部会では、「第二次佐久市総合計画後期基本計画」の第1章の教育、文化、生涯学習分野、第6章の防災、交通安全、防犯分野、第7章の協働、行財政、交流分野について審議を行い、本日は第6章、第7章について御審議いただく。
事務局	今回の審議内容に入る前に、前回の部会にて質問があった内容について回答する。 高校教育・高等教育に関する御質問について、まず、保育士の奨学金制度の利用者は13人であり、応募者の数については、令和5年度の新規申込者7人、継続申込者6人で、計13人である。応募に対して全員が制度利用できている状況である。また、医療的ケアに特化したニーズが高くなっている中、人材育成に関する構想等があるかとの御質問については、医療的ケアが必要な園児の入園希望があり、看護師を募集して対応に当たっているところであり、現時点での構想等はない。 前回の部会での質問に対する回答は以上

事務局	<p>【第二次総合計画後期基本計画 令和5年度(2023年度)進行管理報告書】</p> <p>うち、「第6章 暮らしを守る安心と安全のまちづくり」</p> <p>「防災」(56ページ)について説明</p>
部会長	防災について、質問、意見等はあるか。
委員	防災士の人数及び登録状況について教えてほしい。
事務局	防災士は、職員26人、区長・消防団員など54人、計80人。今年度の登録状況については、把握できていない。
委員	男女共生ネットワークで出前講座を開催し、80人が参加した。危機管理課職員から能登震災での現地での活動状況を講演いただき、その場で非常食の試食も行った。とても良い内容だったので、ぜひ多くの人に出前講座を活用していただきたい。
委員	満足度指数の上昇の分析として、「防災・減災を推進するための道路及び河川整備を計画的に実施しているため」との記載がある。確かに常和などの災害復旧工事は実施しているが、道路及び河川整備は「計画的」に実施しているように思えない。とくに、河川については現実と異なると思うので、全体的な河川整備を計画的にやっているという表現は見直していただきたい。
事務局	所管課に共有する。
事務局	「消防・救急」(57ページ)について説明
部会長	消防・救急について、質問、意見等はあるか。
委員	消防団員確保のためにどのような取組をしているか？ 女性団員数は？
事務局	勧誘はもちろんのこと、団員報酬の改善を実施しており、これまで団に支給されていた報酬が個人に支給されるようになった。

	報酬額も国が求める水準まで引き上げるなどしているが、定員に満たない状況である。女性団員数は、把握していない。
委員	家族が30年近く消防団に所属しているが、次の人が入団しないため退団できない。すぐに退団できる団もあるが地域格差が激しく、勧誘しても入団してくれないのが現状。行方不明の捜索や水害等の災害対応、消火活動など内容が多岐に渡るので全ての事案に出動することは難しい。また、消火活動は夜通し実施されるため、そういった活動を負担に感じ勧誘しても断られる。女性団員募集の活動もしているが、団員数としては非常に少ない。
事務局	所管課では、定員数の見直しを実施している。
委員	消防団の活動は多岐に渡るので、「できる範囲だけ活動する」という人を増やして行けたら良い。
委員	女性の力を活かして進めていけたら良い。
事務局	「交通安全」（58ページ）について説明
部会長	交通安全について、質問、意見等はあるか。
委員	満足度指数の上昇の分析として、「区要望等により交通安全施設の設置等を計画的に実施しているため」との記載があるが、交通安全事業の計画は見たことがなく、区要望に対して対応しているだけである。「計画的」という表現は適切でないと思う。
事務局	所管課と共有する。
事務局	「防犯」（59ページ）について説明
部会長	防犯について、質問、意見等はあるか。
委員	昨年度の審議会でも話が出たが、防犯カメラの設置を市として

事務局	<p>推進してほしい。防犯灯は否定しないが、防犯カメラの設置の必要性はプライバシーの問題よりも重要性が高まっていると思う。</p> <p>長野県警で補助を実施しているが少額であり、市で補助や設置をするとなると財源の問題がある。また、プライバシーの問題など、複数の課題があるため内部で検討している状況。意見は所管課に共有する。</p>
委員	<p>事件等が起きていない段階で、予防としてお金をかけることは費用対効果などが測りづらく難しさがあると思う。しかしながら、安心・安全な地域のために検討いただきたい。</p>
委員	<p>高速交通網が発達するなかで、防犯カメラは犯罪抑止に繋がると思う。高価でなくて良いので導入を検討いただきたい。</p>
委員	<p>空き家も増えているため、不審者に気を付ける必要がある。</p>
委員	<p>東小学校の花壇が荒らされる事件が発生した。花壇を荒らすような人が近くにいるということにショックを受け、暗い気持ちになった。学校は電気を点け、花壇を照らす対策をとったが、出来ることに限界がある。高速交通網の発達や様々な環境変化などにより、地域の治安が乱れているのかなと感じた。</p>
事務局	<p>「消費生活」（60ページ）について説明</p>
部会長	<p>消費生活について、質問、意見等はあるか。</p> <p>(意見なし)</p>
事務局	<p>「第7章 ひとと地域の力が生きる協働と交流のまちづくり」 「市民協働・参加」（62ページ）について説明</p>
部会長	<p>市民協働・参加について、質問、意見等はあるか。</p>

委員	審議会などの中で委員から意見を出す際に、時間の都合で発言ができないということがないように進めていただきたい。
事務局	委員の皆様積極的に御意見をいただけることが重要と考えている。そのようなことがないように、事務局として運営していく。御意見として承る。
事務局	「地域コミュニティ」（63ページ）について説明
部会長	地域コミュニティについて、質問、意見等はあるか。
委員	防犯のところでもあるが、近所づきあいがあると、お互いに声をかけられる。地域の良い環境を作るには必要なことである。 美化活動など、近所の関係性ができていると、よい街の形成につながる。地域の関わりを大事にする必要性を感じている。
委員	区組織の担い手がいなくなってきており、運営が難しくなっている。区の合併などの試みも必要かと考えている。研修として、他の市の事例を調べるなど、新しい取組を進めようとしていることを皆様にも御承知おきいただきたい。
委員	課題は明確になっているが、人口減少である。円滑な地域活動づくりが必要と考える。先日の花火大会は成功であったが、最初の発表は止めるという話だった。実行委員会の協力があったことである。運営側の人不足、高齢化の中、廃止という発信になったものと思うが、小さい行事などでも、協力して継承されていくとよいと思う。
委員	コロナ禍の4年間、地域行事等に取り組むことが難しかった。コロナ禍が明け、もう一度行事などをやろうとすると反対もあり大変だが、地域コミュニケーションは大切である。地域で何とかしないといけないという意識が大事だと考えている。 集落支援員の制度は今年度から導入したものか。
事務局	集落支援員の募集は今年度から開始している。

委員	<p>地域の中の関わりを充実する必要がある。社会福祉協議会など、関わってくれる若い世代の方もいる。小さいところからでも協力者はいるので、取組を進めていきたい。市役所の周りの花も、維持管理している人がいる。何気ないことでも大事なことである。</p>
事務局	<p>「行財政経営」（64・65ページ）について説明</p>
部会長	<p>行財政経営について、質問、意見等はあるか</p>
委員	<p>補助金の見直しについて、外部評価はどのように取り組んでいるか。</p>
事務局	<p>補助金としては、市から各種団体などに対して100件程度の制度がある。</p> <p>昨年18件の外部評価実施ということで、担当課から現状、課題などの説明を受け、行政改革推進委員会の中で御意見をいただいており、結果に基づき補助金の見直し、廃止など実施している。なお、去年は2件の補助制度廃止があった。</p>
委員	<p>自主財源の確保の必要性を感じるが、今後の方針のところとしては、どういったものが当たるか。</p>
事務局	<p>ふるさと納税や、税収でいえば樋橋地区の開発などで増えている。ふるさと納税は、クラフトビールの返礼品など、寄附額の増加に努めている。</p>
委員	<p>自主財源の確保については、課題として認識しなければならないものとしてとらえて、今後の方針に記載した方がよいと考える。</p>
事務局	<p>「高度情報通信ネットワーク」（66ページ）について説明</p>

部会長	高度情報通信ネットワークについて、質問、意見等はあるか。
委員	書かない窓口について、最近利用した際に感じたこととして、銀行等では案内する人がいるが、市役所にはいなかった。エラー等の対応など、電子化のメリットが感じられなかった。高齢者などは、対応できない人もいる。銀行や郵便局のように案内する人がいればよいと感じた。
事務局	制度が開始したところであるので、課題として所管課に伝えていく。
委員	情報システムなどのセキュリティ確認はできているか。個人情報の流出などが絶対にならないようなシステムの使用をお願いしたい。
事務局	情報システムに関しては、安全性が確保されているものと認識している。
委員	高度情報通信ネットワークの推進と真逆のことになるが、エラーになったときや回線がパンクしたときなど、アナログな方法が大事ということもある。置き去りになる人がいないような取組をしていただきたい。施策を進める一方で、アナログな部分も残しつつ進めてもらいたい。
事務局	「地域間交流・国際交流」（67・68ページ）について説明
部会長	地域間交流・国際交流について、質問、意見等はあるか。
委員	満足度指数の上昇の分析として、リモート市役所等の活用により、直接的に移住者増加が図られているかは疑問に感じる。その他の諸施策を含めた効果に基づくものかと思うので、表現について検討してほしい。
委員	移住する方に対しての補助金は充実しているが、定着しないということもある。移住者への取組だけではなく、既存のコミュニ

	<p>ティの充実が大事だと思う。地区の活動に対する補助、お祭りなど、そういったものへの補助が必要だと考える。佐久市で育った若者が外に出て行ってしまいうのが現状であり、流出を防ぐためにも施策が必要である。</p>
事務局	<p>課題として認識しており、所管課と共有していく。</p>
事務局	<p>「広域連携」（69ページ）について説明</p>
部会長	<p>広域連携について、質問、意見等はあるか。</p> <p>(意見なし)</p>
部会長	<p>それでは、本日の審議が全て終了した。ありがとうございました。</p>

(2) その他

部会長	<p>その他について、事務局から何かあるか。</p>
事務局	<p>先ほどの質問について回答する。</p> <p>防災士の数としては80人いる中、令和6年度登録者数は7人。資格取得に関する補助金もあり、活用している。令和4年の補助実績としては2人である。また、女性消防団員数については、全団員1463人中、27人が女性であり、主に音楽隊や機能別団員に所属している。</p> <p>次回の開催は、9月11日(水)午後3時から、佐久消防署3階会議室が会場となり、全体会での審議を予定している。</p>
部会長	<p>全体を通して何かあるか。</p> <p>ないようなので、以上で本日の全ての審議を終了とする。</p>

3 閉会